ビアガーデン「ホシノミ」2019

7/26[Fri]~27[Sat]



▲たくさんの来場者で賑わうホシノミ

6回目となるビアガーデン「ホシノミ」2019(主催:多 久市商工会青年部)が、多久市まちづくり交流センター 「あいぱれっと」北側駐車場特設会場で催され、仕事終 わりの人や家族連れなどが、夜空の下でビールやハイ ボールなどを楽しみました。

多久市商工会青年部の中原孝好さんは、「地域の人たち が気軽に交流できる場を作ろうとホシノミを始め、年々 来場者が増えてきていることにやりがいを感じていま す。これを機に、友達が増えたと聞くと嬉しいですね。 ぜひ今後も続けていきたい」と笑顔で話されました。ホ シノミは、2日間で約800人が来場したとのことです。

石を削ってペーパーナイフ作り 石器時代を体験!

たく市民大学ゆい工房の夏休み子ども企画「サヌ カイトから作るペーパーナイフ~石器時代ヘタイム スリップ~」(主催:公益財団法人孔子の里)が東原 庠舎で開催され、市内外の児童30人が参加しました。

旧石器時代、日本最大級の石器原産地であった多 久市。講座では市内でとれたサヌカイトを、児童た ちが一生懸命に小石で削り、ペーパーナイフを作り ました。また、サヌカイトを矢じりにした弓矢体験 も行われ、児童たちは大はしゃぎ。参加した児童は、 「石を削るのは難しかったけど、良く切れるペーパー ナイフができ、良い思い出になった」と当時と同じ 作業での石器作りを楽しんでいました。



▲硬いサヌカイトを慎重に削る子どもたち

音楽で盛り上がろう」もりあがらナイト2019開催



▲会場は多くの来場者で賑わいました

6回目を迎える野外ライブイベント「もりあがらナ イト2019」(主催:CSOマタキタクナル)が、多久市物 産館「朋来庵」南側自由広場で開催されました。

来場者が美味しい食べ物と飲み物を味わいながら、 舞台でのバンド生演奏やダンス、語り合いを楽しむこ のイベント。今回は令和元年を記念して、佐賀葉隠大 砲隊による大砲の実演やもちまきも行われました。

CSOマタキタクナル会長の南里カヂ子さんは「開 放感のある自然豊かな場所で過ごす心地よさに、市外 からの来場者も増えています。地元の若者が運営を手 伝ってくれるので、地域の将来が楽しみです」と笑顔 で話されました。